

MOVEit® Automation PGP モジュール

公開鍵フォーマット

> OpenPGP (RFC 2440, 1991)
圧縮アルゴリズム

> ZIP

対称鍵アルゴリズム

> AES-128, AES-192, AES-256

> IDEA, 3DES (トリプル DES)

> CAST5 (RFC 2144), Twofish

公開鍵アルゴリズム

> DSA up to 1024 bits

> RSA "legacy" up to 4096 bits

> RSA up to 4096 bits

MOVEit Automation PGP モジュールは、Veridis から市販されているソフトウェアを使用して MOVEit Automation 内での PGP 暗号化および鍵管理機能を可能にするものです。

MOVEit Automation PGP モジュールには、以下の機能があります。

- > 新規または既存のタスクの一部として、ファイルの暗号化、暗号化と署名、および復号化
- > 公開鍵/秘密鍵のペアを作成し、各秘密鍵にはパスワード保護
- > OpenPGP 鍵生成アルゴリズムから公開鍵/秘密鍵のペアをインポートし、各秘密鍵にはパスワード保護
- > エクスポートするアプリケーションがそのようなファイルを作成できる場合 (GnuPG/GPG などのように) は、複数のキーを含むアスキーとバイナリの公開鍵を単一のファイルとしてインポート
- > アスキーの公開鍵をテキストファイルとしてエクスポート、指定されたアドレスに電子メールの添付ファイルとしてキーを送信するオプション付き
- > キーリングの内容をベンダーに依存しないアスキー形式でバックアップ
- > MOVEit Automation キーリングのキーの表示と削除

OpenPGP モジュールは、上記に加えて、SHA1、SHA256、または SHA512 署名ハッシュアルゴリズムを指定することができ、古いバージョン3の署名 (RFC 1991による) の使用を指定することも可能です。

Automation PGP モジュールの機能は、他のすべての OpenPGP ソフトウェア製品 (GNU Privacy Guard (GnuPG/GPG)、McAfee eBusiness サーバー、Veridis FileCrypt、PGP 社の PGP Command-Line を含むがこれらに限定されない) と完全に互換性があります。

MOVEit Automation: 簡単に信頼性の高いファイルベースの自動化

MOVEit Automation を使用すると、ファイルベースのタスクを簡単に自動化できます。MOVEit Automation のシンプルかつ高機能のインターフェースを利用すると、業務ワークフローを効率的に定義できます。スクリプトを作成する必要がないので、IT部門の誰にでも簡単に使用できます。MOVEit Automation の中枢は、業務ファイルの予測可能でセキュアな配信を保証する信頼性の高いエンジンです。さらに、強力な集中型コンソールから、すべてのファイル移動を可視化し、コントロールすることができます。医療や金融を含む様々な産業の企業が、MOVEit Automation を使用して、ファイルベースのタスクを自動化し、SLAとコンプライアンスの要件を満たすことに成功しています。

PGP は、十分な影響力を示し、そのアルゴリズムとデータフォーマットが標準化されて、OpenPGP として知られるインターネット標準のトラック仕様になりました。

ウィキペディア
PGP Pretty Good Advice Article

無料試用版をお試しください: jp.ipswitch.com/forms/free-trials/moveit-automation